

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-141445(P2019-141445A)

【公開日】令和1年8月29日(2019.8.29)

【年通号数】公開・登録公報2019-035

【出願番号】特願2018-30311(P2018-30311)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月7日(2021.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の遊技を行う遊技機であって、

制御に関するデータを複数の記憶領域に記憶する記憶手段と、

所定条件が成立したときに、成立した所定条件に応じた前記複数の記憶領域を共通の初期データとなるように初期化する初期化手段と、を備え、

前記初期化手段は、

前記複数の記憶領域のうち一の記憶領域を初期化するにあたって、前記初期データを作成し、該初期データを用いて該一の記憶領域を初期化し、

前記複数の記憶領域のうち他の記憶領域を前記一の記憶領域に続けて初期化するにあたって、前記初期データを再度作成し、該初期データを用いて該他の記憶領域を初期化し

前記遊技機は、

所定アドレスで示される記憶領域に引数で示されるデータを格納する第1命令を実行する第1命令実行手段と、

所定アドレスで示される記憶領域に特定レジスタのデータを格納する第2命令を実行する第2命令実行手段と、をさらに備え、

前記初期化手段は、作成した前記初期データを前記特定レジスタに格納し、前記第2命令により記憶領域を初期化する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、

所定の遊技を行う遊技機(例えば、遊技機1)であって、

制御に関するデータを複数の記憶領域に記憶する記憶手段(例えば、RAM)と、

所定条件が成立したときに、成立した所定条件に応じた前記複数の記憶領域を共通の初期データとなるように初期化する初期化手段（例えば、図2に示すRAMクリア処理）とを備え、

前記初期化手段は、

前記複数の記憶領域のうち一の記憶領域を初期化するにあたって、前記初期データを作成し、該初期データを用いて該一の記憶領域を初期化し（例えば、図2のSa6、Sa7の処理を行う部分）、

前記複数の記憶領域のうち他の記憶領域を前記一の記憶領域に続けて初期化するにあたって、前記初期データを再度作成し、該初期データを用いて該他の記憶領域を初期化し（例えば、図2のSa6、Sa7の処理を行う部分）、

前記遊技機は、

所定アドレスで示される記憶領域に引数で示されるデータを格納する第1命令を実行する第1命令実行手段と、

所定アドレスで示される記憶領域に特定レジスタのデータを格納する第2命令を実行する第2命令実行手段と、をさらに備え、

前記初期化手段は、作成した前記初期データを前記特定レジスタに格納し、前記第2命令により記憶領域を初期化する。

この構成によれば、意図しないデータが記憶領域に格納されて記憶領域が初期化されることを防止できる。